

青森FHCニュース

発行 青森FHC 会長 磯辺洋明 編集委員 大石忠秀・櫻田正行

7月例会報告 << 焼石岳 >> 岩手県 標高1,547m 担当：福田

日時： 平成30年 7月22日（日） 5：00～

参加： 福田CL、及川、会津、佐藤、葛西（直）、葛西（節）レポーター



朝4：50に自宅に迎えに来てくれて、青森インター発5：00で、焼石岳登山口に8：00到着。

8：15登山口出発です。

少し階段を上り、しばらく平坦な道があり、また階段を上り、また平坦な道のりの繰り返し、結構楽しく進んでいきました。

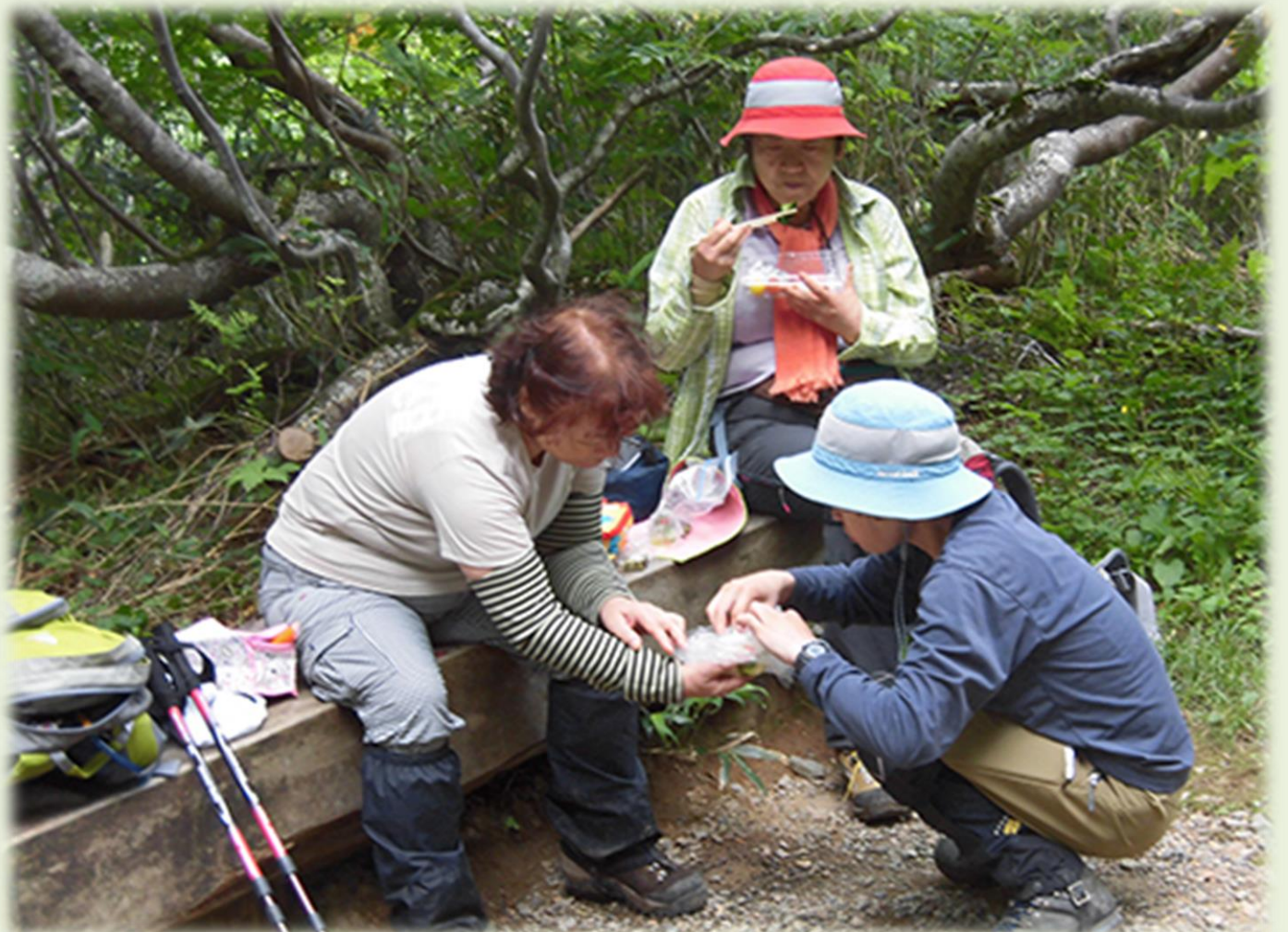
3時間ほど登った所に山小屋があり、昼食をとっていたら、頂上から降りてくる人は皆口をそろえて、頂上付近は風がすごく強いと教えてくれたので、私だけ下りの体力を残す意味で山小屋で待つことにしました。

山小屋から頂上まで1時間半で、やはり風が強かったとの事。それでも全員無事に下山出来てホッとしました。

自宅に着いたのは21：00頃になりました。及川さん、福田さん、運転有難うございました。



階段を上り、また平坦な道のりの繰り返し



至福の昼食タイム！





頂上付近はやはり風が強かった

8月例会案内 << **八幡平** >> **岩手県** **標高1,613m** **担当：及川**

- 1. 日時 : 平成30年8月18日（土）
- 2. 集合 : 青森インター駐車場 8:30出発
- 3. 移動 : レンタカー
- 4. 会費 : 3,000円
- 5. 締切 : 8月11日（土）
- 6. 準備会 : なし
- 7. その他 : 帰り後生掛温泉（600円）入浴
- 8. 申込 : 白戸三和子さん 電話・FAX 742-0360
電話での申込みは17時までに願います

山頂は八幡平市の南西端に位置する。山名は坂上田村麻呂や八幡太郎義家の命名説が有力。別にミズゴケの堆積した軟らかい湿原を「やわた」と呼び習わし、後世それに当て字をしたとの説もある。

オオシラビソの樹海の中にミツガシワの咲く池塘が点在する広大な湿原がこの山群の特徴である。湿原にはイワイチョウ、ニッコウキスゲ、コバイケイソウが咲き、ワタスゲの綿毛が揺れる。高層湿原に固有な黒味を帯びたカオジロトンボもいる。

